

研究活動 聖泉大学 人間学部
(2010年1月～2010年12月)

豊田一成 (教授)

論文 (共著)

スポーツ医学・運動療法レビュー ―運動の健康への効果―. 治療92. 329-335.

2010年2月

還元型 CoQ10が心理的要素に与える影響. 聖泉論叢17. 2009

大会を直前に控えたスポーツ集団のメンタルトレーニングに関する研究―その1―. 聖泉大学スポーツ文化研究所紀要2. 2009

大会を直前に控えたスポーツ集団のメンタルトレーニングに関する研究―その2―. 聖泉大学スポーツ文化研究所紀要2. 2009

学会発表 (連名)

シーズンオフ期のメンタルトレーニングに関する研究.

日本体育学会61回大会 (於: 中京大学) 2010年9月8日

「学習効果を高める色」を活用した学習環境の開発.

第12回日本感性工学会大会 (於: 東京工業大学) 2010年9月11日

向井嘉之 (教授)

著書 (単著)

『第二次世界大戦・日本の記憶 世界の記憶』 楓工房 2010年6月

論文 (単著)

第二次世界大戦・世界のメディアはそれぞれの国の「戦後」をどう伝えているか
日本の「戦後還暦」報道との比較における分析

聖泉論叢 第17号 pp.137-156

野本 茂 (教授)

著書 (共著)

『人間キャリア創造論』 サンライズ出版, 2010年8月8日

方 蘇春（教授）

学会発表（単独）

Strategies of Next Generation Vehicles of Major Automakers in Japan

第12回中国科学技術協会年会、「新能源汽车發展論壇（次世代車フォーラム）」招待講演,

（於：中国福州市）2010年11月2日

学会発表（連名）

Positioning and Prospect of the New Energy Vehicles from an Evolutional Perspective of the Automotive Product Architectures

第12回中国科学技術協会年会、「新能源汽车發展論壇（次世代車フォーラム）」特別招待講演,

（於：中国福州市）2010年11月2日

論文（共著）

JIT 生産システムの理論 神奈川大学工学研究所報 第33号 pp.12-18 2010年11月

著書（共著）

（中国語）最新版 赴日留学必携 南京大学出版社，2010年4月

有山篤利（教授）

論文（共著）

ユニバーサルホッケーの教材化に向けた工夫—触球感の向上による学習効果の変化—,

聖泉論叢 第17号 pp.41-56 2010年3月

発見型柔道学習モデルの実践とその有効性に関する考察

聖泉大学スポーツ文化研究所紀要 第2巻 第1号 pp.45-59 2010年3月

研究ノート（共著）

身体活動経験が詩の観賞時のイメージ想起に与える影響（その2）

聖泉大学スポーツ文化研究所紀要 第2巻 第1号 pp.61-71 2010年3月

教科書（共著）

『京の子ども元気なからだスタンダード』 発行者京都府教育委員会 2010年3月

学会発表（連名）

発見型柔道学習モデルの提案 第15回日本体育科教育学会（愛知教育大学）ラウンドテーブルテーマ③ 2010年6月

発見型柔道学習プログラムの女子生徒への有効性について 第43回日本武道学会（明治大学）研究発表抄録 p.40 2010年9月

児童期における水泳運動スキルと体格・体力との関係 第61回日本体育学会（中京大学）予稿集 p.218 2010年9月

地域活性化とリンクした新たなキャリア学習の提案 第32回日本キャリア教育学会（新潟大学）発表論文集 pp.112-113 2010年11月

李 艶（教授）**著書（共著）**

「人間キャリア創造論」編著者 野本茂・李艶 サンランズ出版 2010年8月

論文（単著）

1. 職業ストレスについての研究（その1）—大学生が予期する職業 ストレスについて— 『聖泉論叢』17号 pp.57-74 2010年3月
2. 発展と国際交流が進む中国の心理学界 心理学ワールド（日本心理学会）48号 pp.22-25 2010年3月

学会発表（単独）

対人ストレスとコーピング・社会的スキルの関連について
日本心理学会73回大会（大阪大学にて）論文集 p.934 2010年8月

流郷千幸（教授）**学会発表（連名）**

採血を受ける子どもに付き添う親のストレス指標としての唾液中アマラーゼ活性の妥当性
日本家族看護学会第17回学術集会講演集, p.135, 2010.

幼児前期の子どもの採血に抱っこで付き添う母親の思い
第30回日本看護科学学会学術集会講演集, p523. 2010.

多胡 陽介 (講師)

論文 (共著)

トレッキングを実践している60歳代中高齢者に関する質的研究 聖泉論叢 第17号
p103-115 2010年3月

トレーニング施設を活用した学生への運動プログラムの開発 その2.
—トレーニングルームを利用する学生の質問紙調査結果の傾向について—
聖泉大学スポーツ文化研究所紀要 第2号第1号 pp.47-60 2010年3月

研究ノート (共著)

日本一流選手のドラッグフリック動作—その1—
—ボールの初速度と両脚のスタンス距離について—
聖泉大学スポーツ文化研究所紀要 第2号第1号 pp.17-24 2010年3月

学会発表 (単独)

日本一流選手のドラッグフリック動作—その1—
—ボールの初速度と両脚のスタンス距離について—
日本体育学会第61回大会 (於：中京大学) 日本体育学会第61回大会予稿集 p.230
2010年9月10日

吉川栄子 (助教)

シンポジウム

認定心理士会企画シンポジウム 「人と人をつなぐ」 (話題提供者)
日本心理学会第74回大会発表論文集 2010年9月20日

山堀貴彦 (助教)

論文 (共著)

ユニバーサルホッケーの教材化に向けた工夫
—触球感の向上による学習効果の変化— 聖泉論叢 第17号 pp.41-56 2010年3月

研究ノート (共著)

日本一流選手のドラッグフリック動作—その1—
—ボールの初速度と両脚のスタンス距離について—
聖泉大学スポーツ文化研究所紀要 第2巻第2号 pp.17-24 2010年3月